

平成 29 年 4 月吉日

日本外科学会  
外科専門医制度における修練医の先生方 各位

第 31 回 日本外傷学会総会・学術集会  
会長 北野 光秀

外科専門医の新規取得のための「外科専門医修練カリキュラム  
到達目標 3-(8)外傷の修練」のセミナー点数について

前略

平素より大変お世話になっております。早速ですが表題につきご連絡申し上げます。

日本外科学会外科専門医の新規取得のための「外科専門医修練カリキュラム 到達目標 3-(8)外傷の修練」として 10 点が必要となりますが、本年度開催分より、日本外傷学会外傷教育セミナーにも 1 点が付与されることになりました。

第 31 回日本外傷学会総会・学術集会では、下記の 2 つのセッションが上記セミナーに該当します。ただし、いずれかの受講を 1 点とし、双方を受講された場合でも 1 点となりますことをあらかじめご了承ください。また、日本外傷学会外傷教育セミナーを毎年受講された場合においても、最大 1 点となりますので、ご注意ください。

敬具

記

1、2017 年 6 月 1 日 招待講演 1 (外傷教育セミナー)

『Challenges in the Management of Penetrating Torso Trauma』

Carlos Albert Ordoñez (Universidad del Valle, Cali, Colombia)

2、2017 年 6 月 2 日 教育講演 2 外傷外科シミュレーションの現在 (外傷教育セミナー)

『ASSET : Advanced Surgical Skills for Exposure in Trauma』

松島一英 (University of Southern California, LAC+USC Medical Center)

『Definitive Surgical Trauma Care – DSTC Course』

Kenneth Boffard (University of the Witwatersrand, Johannesburg)

以上

※本学術集会より新たに開始するセミナーです。(学術集会参加者はどなたでも聴講可能です)  
※5 分以上遅れての入場、または途中退席の場合は受講証をお渡しできませんのでご注意ください。